

1 自転車ネットワーク計画について

自転車ネットワーク計画の概要

- 安全で快適な自転車走行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、自転車ネットワーク路線を選定し、路線の整備形態等を示した計画

計画路線 : 89路線、151km (うち管理対象は、73路線、112km)
 優先整備路線 : 35路線、39.4km (平成30年度設定)
 整備目標 : 令和12年度(2030年)までに50km

自転車ネットワーク計画の課題

○利用実態を加味した整備優先度の設定

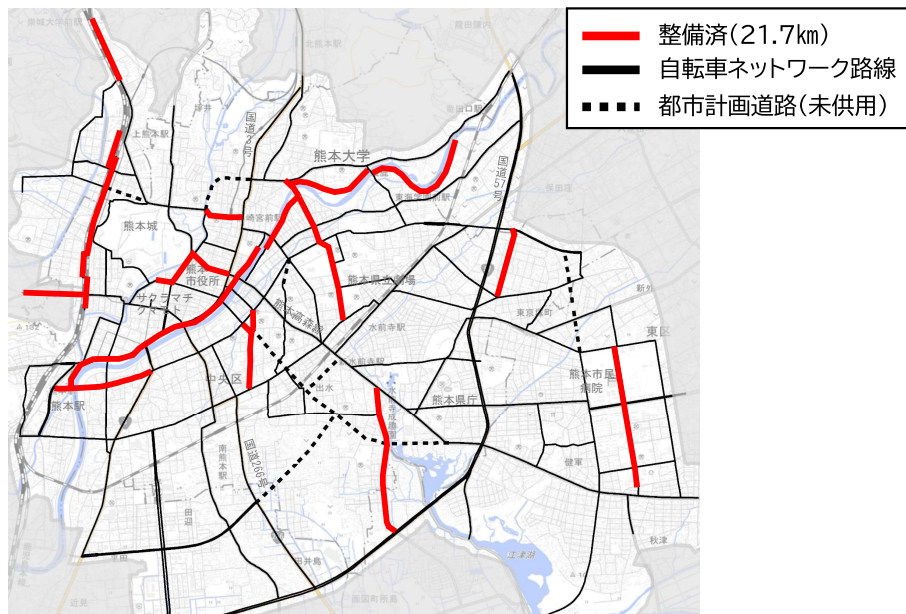
- アンケートで把握した自転車利用、事故が多い路線をもとに優先整備路線を設定しており、定量的な利用実態を踏まえた路線選定ができていない

○事業性を加味した整備優先度の設定

- 優先整備路線の選定にあたり、現道幅員や交通状況等の事業性を踏まえ整備優先度を設定する必要がある

○他計画との整合

- 熊本市道路整備プログラムや都市計画事業等の他計画の進捗を踏まえた整備優先度の見直しが必要



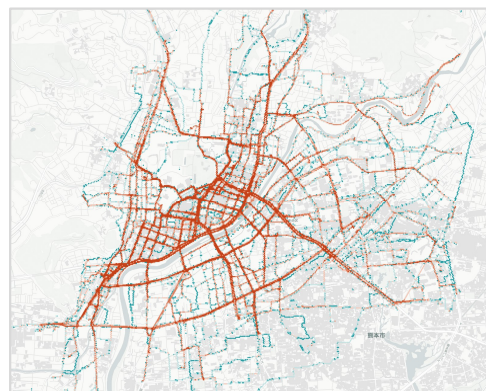
▲自転車ネットワーク路線と整備状況

2 中間見直しの方針(案)

優先整備路線の見直し

【見直しの視点】

- A) 自転車が多く通行する路線
(自転車交通量調査結果とシェアサイクルの移動軌跡データを活用)
- B) 直近3年間で自転車関連事故が多い路線
- C) 通学路に指定されている路線
- D) 路線の構造、交通状況から早期に事業着手が可能な路線
- E) 他計画や関連事業で影響される路線



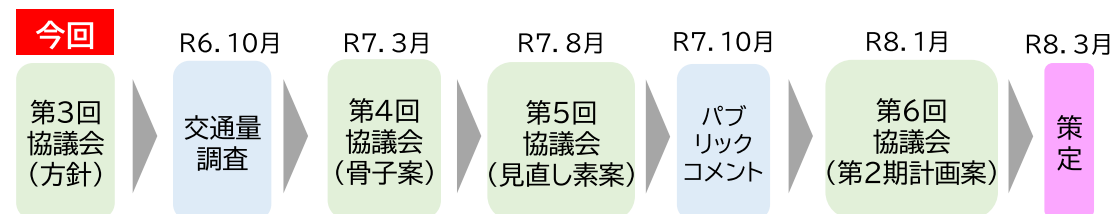
▲シェアサイクルの移動軌跡データ



▲通学路での自転車利用状況

3 今後のスケジュール

- 自転車活用推進計画と合わせて、令和7年度に見直しを実施する。



※適宜、議会には報告予定

【参考】路線の整備形態、優先整備路線(現計画)について

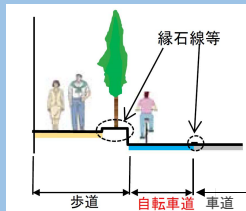
1 路線の整備形態

整備延長:21.7km(20路線) ※令和6年(2024年)3月末時点

自転車道※1

整備済:
約2.1km

- ・縁石線等により構造的に分離
- ・幅員2m以上
(道路状況に応じて1.5m)



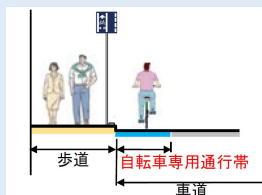
子飼橋



自転車専用 通行帯※2

整備済:
約1.0km

- ・車道側に道路標識等を設置し、通行
区分を指定
- ・幅員1.5m以上
(道路状況に応じて1.0m)



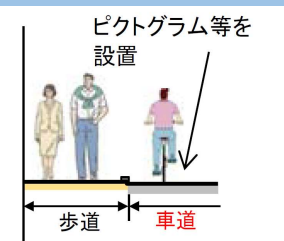
学園大通り



車道混在※3

整備済:
約9.8km

- ・車道に矢羽根等で走行空間を明示
- ・自転車走行空間の幅1.0m以上



主要地方道熊本停車場線



その他 (自転車歩 行者専用道 路等※1)

整備済:
約8.8km

- ・他の道路と構造的に分離した道路
- ・幅員4m以上



白川ちやりんぽみち

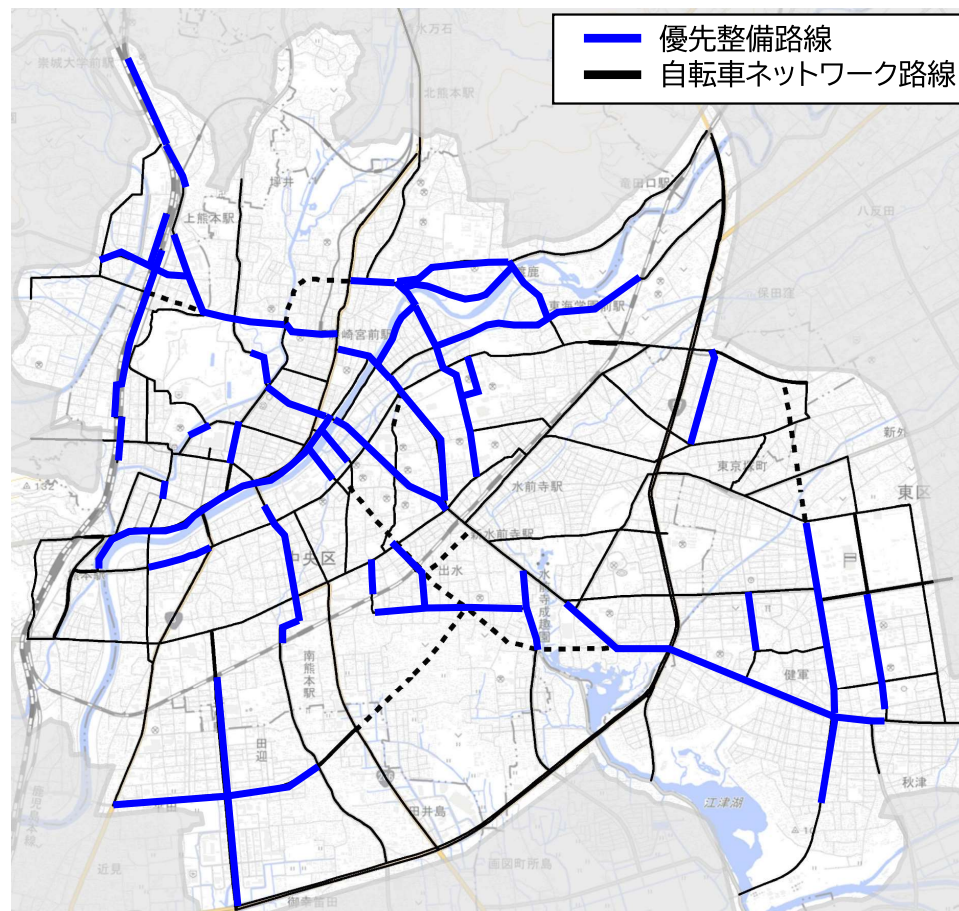


2 優先整備路線(現計画)

- ・連続的な自転車ネットワークを早期に実現するため、優先的に整備する路線を平成30年度に設定(35路線、39.4km)

【選定の視点】

- 歩行者・自転車の交通量から、歩行者・自転車の錯綜が多く、分離が必要な路線(アンケート結果)
- 自転車に係る整備計画がある路線
- 自転車利用が多い路線(アンケート結果)
- 自転車関連の交通事故やヒヤリハットが多い路線(アンケート結果)
- 自転車通学路の対象路線(アンケート結果)



▲優先整備路線

※1:道路構造令で規定

※2:道路構造令、道路交通法で規定

※3:安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン(令和6年6月、国交省、警察庁)に記載